

スクラム

市民派・尼崎市議員

田中じゅんじ

尼崎市政レポート

URL <http://junt.blog.eonet.jp/>

尼崎市議員選挙の投開票日は6月16日(日)です。
尼崎の今と未来のために、棄権せずに投票して下さい。

投票日は
6月16日
日曜日

GO GREEN
緑でいこう



2013.5-VOL.10

誰

が市民感覚に敏感か？

談合により奪われた税金 約5億円を取り戻しました

◎市民オンブズ尼崎(田中じゅんじは世話人)は、平成8年に尼崎市当局が発注したごみ焼却炉建設工事の入札で談合※1が行われ、落札額が不当につり上げられたとして、入札に参加したJV6社に対し、尼崎市へ損害賠償するよう求める住民訴訟を闘ってきました。(※1 工事の入札予定価格106億9757万9806円に対し、106億900万円で落札した日立造船JVの落札率は99.17%という高落札率。)その結果、平成23年7月7日の最高裁判決により、**損害賠償金5億948万5721円**(利子等含む)が、談合業者から尼崎市へ支払われることになりました。

○上記のお金は、平成24年2月の補正予算で、下表のように取り扱われました。

尼崎市一般会計 市債繰り上げ償還金※2	4687万9520円
尼崎市特別会計 市債繰り上げ償還金	260万8732円
減債基金積立金※3	4億5869万9606円
国庫補助金返還金※4	129万7863円
合計	5億948万5721円

※2 市の借金の全部または一部を、期限を繰り上げて返済すること。支払い利子分を少なくすること等が目的。

※3 将来の借金返済に充てるための積立金。 ※4 焼却炉建設工事に係る、国からの補助金の一部を返還。

無責任な尼崎市当局の姿勢を厳しく追及!

◎これまで田中じゅんじは、市議会の一般質問の場で、「大切な市民の税金が談合によって奪われた案件なのに、裁判を住民任せにして、市として行動しないのは不誠実であり、主体的に対応すべき」と市当局の姿勢を質してきました。

平成14年の地方自治法改正により、住民は、市に損害を与えた入札談合業者などを直接相手どって訴えることはできなくなった事から、談合等により住民全体の利益が損なわれる事態には、尼崎市当局自らが、迅速に決断し、行動することが強く望まれます。

田中じゅんじは、不当に税金が奪われる事の無いよう、これからも市当局の姿勢を、住民の一人として、議会内部から厳しくチェックしていきたいと思います。 **【田中じゅんじ】**

私たちは**田中じゅんじ**さんを応援しています!



作家
前衆議院議員
元長野県知事
田中 康夫



ほうれん草通信発行人
兵庫県会議員
丸尾 まき



フドバンク関西副理事長
元兵庫県会議員
山田 みち子

◎田中じゅんじが新事務所を開設しました! ぜひ、お気軽にお立ち寄り下さい。(6月末まで開設)

住所: 〒661-0024 尼崎市三反田町1丁目8-1 (若松公園東側 七松線沿い)

TEL/FAX. 06-6429-5611

携帯. 090-1225-2046

メール. tanakajunge@yahoo.co.jp

労働福祉会館を市民の集い場としてリユースしよう!

◎平成 24 年 3 月 23 日に市議会で、**労働福祉会館**（以下**ろうかん**）を廃止する議案が、
下表の結果により可決され、46年間の長い歴史を持つ「ろうかん」は、**平成25年3月末をもって閉館**となりました。

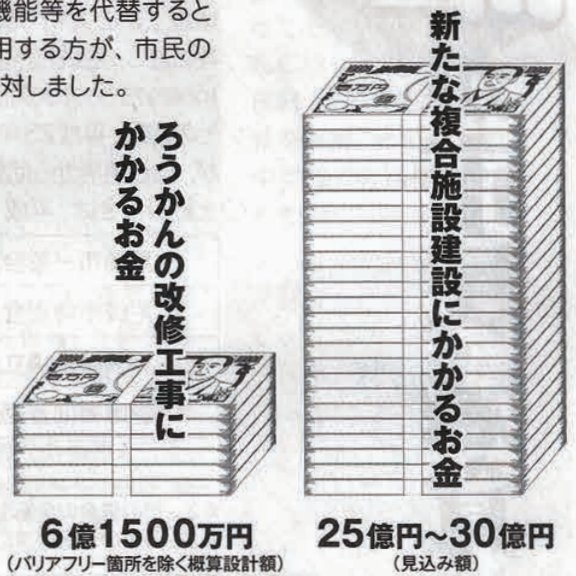
ろうかん廃止に 賛成 した議員	ろうかん廃止に 反対 した議員
荒木伸子、上松圭三、上村富昭、北村保子、高岡一郎、津田加寿男、 寺坂美一、寺本初己、丸山孝宏、丸岡鉄也、眞田泰秀、杉山公克、 仙波幸雄、土岐良二、開康生、福島さと子、前迫直美、眞鍋修司、 安田雄策、鬼塚三代、須田和、高濱黄太、弘中信正、酒井一、 北村章治、明見孝一郎、森村太郎、和田周治	小柳久嗣、塩見幸治、宮城亜輻、 田村征雄、辻修、早川進、広瀬早苗、 眞崎一子、松村ヤス子、義村玉未、 都築徳昭、 田中じゅんじ （順不同）

◆田中じゅんじは、ろうかんを**廃止する議案**に「ろうかんのホール機能等を代替するという、新たな複合施設を建設するよりも、ろうかんを改修して使用する方が、市民の利便性を損なわず、市の財政的負担も少ないこと」等を理由に反対しました。

■市当局は今年 2 月、**資金繰りの難しさ等により、新たな複合施設建設計画を白紙にすると発表**しました。これに多くの議員は「市が打ち出した計画を見直し、方針転換するとは何事か」と反発しました。しかし、議会は今後、行政が定める他の計画に対し、見直しや、方針転換を迫ることもあるはずです。

◎ろうかんを取り巻く問題では当初より、要望や陳情及び署名活動等を通じ、合理的かつ賢明な提案を行っていたのは、市民の方々でした。

今回の混乱は、財政事情も顧みず、政治的なエゴを優先させた、市民不在の「公共施設の最適化」を進めた結果だと思えます。一刻も早くろうかんが、常時市民会館等として再使用される事を強く望みます。【田中じゅんじ】



速報 2013年 4 月 22 日に市当局は、暫定的に週末のみ、ろうかんのホール利用を認める案を住民団体に示しました。

市教委は努力不足

学校開放事業の有料化を阻止しました

◎「受益と負担の適正化」という考え方にに基づき、少年野球やサッカー等、スポーツ団体が、小・中学校のグラウンドや体育館を使用する際、500円～1000円の負担金を徴収するという、新年度予算案が市当局より示されました。(歳入見込み額は約1226万円)

しかし、他市に比べて高額な運営費(※**下表参照**)となっている当該事業の検証や人員配置の合理化等が、市教委により図られた跡はみられませんでした。

◆田中じゅんじは、子ども達などに負担を求める前にやるべきことがあるとして、**当初予算案から負担金を削除する修正案に賛成**しました。(賛成多数により可決し、徴収は見送られました。)

また、市の厳しい財政状況には、議員が身を切って貢献すべきとの思いから、田中じゅんじは、議員報酬削減条例案にも賛成しましたが、反対多数により否決されました。

安易に市民負担を求める予算案等に対しては、今後も体を張ってぶつかりたいと思います。【田中じゅんじ】

※	尼崎市	西宮市	伊丹市	宝塚市	三田市
利用料	500円～1000円(案)	無料	無料	無料	子どもの団体は無料
年間事業費	1億4322万2000円	202万6000円	0円	2926万3000円	4万8000円

(各年間事業費は H23 年度決算額)

災害弱者のための福祉避難所の設置が実現！

■尼崎市議会では、田中じゅんじが初めて設置を提案(H21年12月一般質問)した、**福祉避難所**^{*}に、右表の6施設が指定されました。他の自治体では、福祉避難所の整備が急ピッチで進められる中、これまで尼崎市は未指定という状態でした。

◎田中じゅんじは上記一般質問以降も、東日本大震災の被災地に、がれき処理等のボランティアとして赴き、避難生活を送る方々などにお話しをお聞きした経験等から、市議会等で、くり返し福祉避難所の必要性を訴え続けました。

◎災害弱者等、当事者の声が聴き活かされ、いざという時に、効果的機能を発揮する避難所運営となるよう、また、地区福祉避難所を早急に確保すること等、当該制度の拡充に向けて取り組みます。【田中じゅんじ】

※福祉避難所とは？

学校体育館等の指定避難所では生活に支障をきたす方(高齢者・障がい者・妊産婦・乳幼児など)に特別な配慮がされている避難所。

■尼崎市内で広域福祉避難所に指定された施設(H25年3月現在)

・施設名	・所在地
総合老人福祉センター	東難波町4丁目9-25
長安寮	東難波町4丁目9-27
身体障害者福祉センター	三反田町1丁目1-1
たじかの園	三反田町1丁目1-1
あこや学園	三反田町1丁目1-1
身体障害者デイサービスセンター	七松町3丁目8-8

他市の指定状況

神戸市	320 箇所
姫路市	48 箇所
丹波市	24 箇所
加西市	15 箇所
朝来市	13 箇所
豊岡市	12 箇所

(出所：H25年2月災害時要援護者対策支援連絡会資料より作成)

議会報告会は必要なし？ 説明責任を果たす議会に

■平成22年2月からスタートした、尼崎市議会のあり方検討委員会で、緑のかけはし(田中じゅんじが所属する無所属議員等7人の会派)が提案した、「**議会報告会(議会による車座集会)を実施すること**」が審議され、**新政会、公明党、新風グリーンが反対、共産党は退席**という採決対応の結果、上記提案は**否決**されました。(H24年11月22日付)

議会報告会の実施提案に対する各委員の主な意見

- ・現状の議会だよりや、議会ホームページでの広報だけでよい。
- ・市民の関心がある案件は、請願、陳情として提出され、対応できている。
- ・議会報告会は費用対効果が見込めない。
- ・少数(が見込まれる)の参加者に、労力や費用をかけて実施しても効果が不明。等

■一方、他の自治体議会では、**議会という議決機関としての説明責任を果たすことや、住民参加を促す手段**として、議会報告会を実施するケースが増えています。

◎全国173の議会が議会報告会の開催実績を持ち、兵庫県内では、宝塚市、篠山市、丹波市、宍粟市が議会報告会を実施しています。(出所：日経グローバルNo.196、議会改革白書2012年版)
田中じゅんじは、市民に開かれた議会を具現化していくための提案を、あきらめず、積極的に行っていきたいと思います。【田中じゅんじ】

WEBを
ぜひご覧下さい。

※田中じゅんじが所属する会派を通じ、最多の議会改革提案(実現した一問一答方式など)を行った「議会のあり方検討事項」については、

市議会公式ホームページ <http://www.city.amagasaki.hyogo.jp/gikai/>

田中 じゅんじ これまでの取り組み

(一部)

2009年
↓
2013年

<p>田中じゅんじの市政報告レポート「スクラム」1号～9号を、政務調査費等の公費を一切使用せず、計30万部以上発行し、ご家庭等に配布。ありのままの議会、行政等の姿をお伝えしてきました。</p>	<p>議員の重要な仕事のひとつである一般質問を、田中じゅんじは4年間の任期中、一度も休まずに行いました。議員定数44人中、一度も休まなかったのは、田中じゅんじを含む4人のみでした。</p>	<p>必要以上に積み上げられていた、県の財政安定化基金を活用し、介護保険料の負担軽減に向けた取り組みを提案し、実現しました。</p>	<p>相談者をたらいまわしにしない行政の実現に向けて、「福祉総合相談窓口(仮称)」の設置を提案し、実施されることになりました。</p>
<p>議員報酬を自主的にカットし、将来、尼崎市に返すために積み立てていた約500万円を、東日本大震災により被災した、気仙沼市へ寄付しました。</p>	<p>放射性物質の影響が懸念される子どもたちを守るため、給食検査等の実施を求め、実現しました。</p>	<p>水道局等による、公金の不適切な運用実態を、議会でも明らかにしました。(仕組み債・仕組み預金問題)</p>	<p>平成27年度中には、耐震化100%の見通しをつけた小、中学校。田中じゅんじは、天井板等の二次部材(非構造部材)の末点検を指摘。その後、全小・中学校での点検が実施されました。</p>
<p>議会や委員会で、粘り強く、介護、福祉分野における不正請求問題を追及し、全国では2例目の、行政による悪質福祉事業者の刑事告訴を実現。他都市の不正請求対応にも影響を与えました。</p>	<p>市が犬繁殖業者から多数の犬を引き取り、殺処分していた問題の調査過程で、公文書改ざん(殺処分数等)の事実を指摘。殺処分ゼロを目指す動物愛護行政に転換するきっかけとなりました。</p>	<p>田中じゅんじは、議員が市の審議会委員、外郭団体役員等を務めた際に支給される、報酬・費用弁償を、重複報酬である等として、一切受け取らなかった唯一の議員です。(約100万円)</p>	<p>市民オンブズ尼崎世話人として、住民と共に、税金の無駄づかいを厳しく、聖域なくチェックしてきました。</p>

田中じゅんじプロフィール

1974年(昭和49年)7月11日 尼崎市生まれ 38歳

- ・慈愛幼稚園、七松小、日新中、(現)関西大学北陽高卒業
- ・尼崎市議会議員(1期) ・市民オンブズ尼崎世話人

平成6年 電気設備会社に入社。

翌年発生した阪神・淡路大震災被災地域での設電作業等に従事。

平成17年 難病(パーキンソン病)の祖母の在宅介護を行う過程において、医療・介護費不正請求問題、介護事故訴訟に原告側として取り組む。

平成19年 丸尾まき県議会議員選挙スタッフ

平成20年 兵庫県議会 会派スタッフ。

平成21年 尼崎市議選初当選。 会派「緑のかけはし」に所属。

健康福祉委員会委員、文教委員会委員、

議会のあり方検討委員会委員、阪神水道企業団議員等を歴任。

平成24年 尼崎初の地域政党「みどりの未来・尼崎」を結成。

- ・家族 妻、娘と3人暮らし ・特技 ギター等、楽器全般 ・血液型 O型



活動支援カンパのお願い

振込先：郵便振替 00960-6-233743
口座先：【田中じゅんじとじゅんせいクラブ】
(田中じゅんじを支援する会)

田中じゅんじ連絡先

七松町事務所：〒660-0052 七松町3-6-9-203
TEL/FAX. 06-6415-9669
携帯. 090-1225-2046 メール. tanakajunge@yahoo.co.jp